

平成28年1月5日
東日本高速道路株式会社
新潟支社

年末年始期間における高速道路の交通状況(新潟県内) (速 報)

平成27年12月26日(土)～平成28年1月4日(月) 10日間

(平成26年度 比較期間 : 平成26年12月26日(金)～平成27年1月4日(日) 10日間)

NEXCO東日本新潟支社(新潟市中央区)は、年末年始期間の交通状況を取りまとめました。

《交通状況の概要》

1. 主な区間の日平均交通量の対前年比では、**約3%増加**しました。
2. 交通量の下り線のピークは12月30日(水)、上り線のピークは1月3日(日)でした。
3. 5km以上の渋滞回数は**2回**でした(前年度は0回)。
4. 期間中に発生した最大の渋滞は、**関越道(下り線)湯沢IC～水上ICで12月30日(水)に発生した交通集中を要因とするもので、最大渋滞長は『6.6km』**でした。

1. 期間中の主な区間※1の日平均交通量※2 (台/日)

道 路 名	区 間	平成27年度 A	平成26年度 B	前年比 A/B
北 陸 道	巻潟東 IC ～ 新潟西 IC	33,600	32,600	103%
	上 越 IC ～ 柿 崎 IC	14,100	13,600	104%
	親不知 IC ～ 糸魚川 IC	13,600	13,000	105%
関 越 道	小千谷 IC ～ 長 岡 IC	16,400	16,200	101%
	水 上 IC ～ 湯 沢 IC	23,800	23,100	103%
磐 越 道	新津西スマート IC ～ 新潟中央JCT	7,300	6,800	107%
	津 川 IC ～ 三 川 IC	6,800	6,500	105%
上 信 越 道	上越高田 IC ～ 上 越 JCT	9,900	9,600	103%
	信濃町 IC ～ 妙高高原 IC	12,400	12,600	98%
日本海東北道	中 条 IC ～ 荒川胎内 IC	7,200	7,400	97%
上記の10区間の単純平均による日交通量		14,500	14,100	103%

「IC:インターチェンジ」, 「JCT:ジャンクション」

※1: 県境及び主要都市近傍のインターチェンジ区間

※2: 交通量は交通量計測機器によるものであり、若干の機械誤差があります。

《参考》平成27年度と平成26年度の年末年始期間の曜日配列

	12月						1月			
	26日	27日	28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日
H27年度	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
H26年度	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日

凡例: 土曜日, 日曜日・祝日

2. 混雑状況

平成27年度 年末年始期間の渋滞発生状況(最大渋滞長 5km以上):計2回発生

ワースト	上下線	道路名	渋滞日時(ピーク)	渋滞発生箇所	最大渋滞長	渋滞要因
1	下	関越道	12月30日(水) 9:47 頃	湯沢IC付近	6.6km	交通集中
2	下	関越道	12月29日(火) 8:37 頃	湯沢IC付近	5.1km	交通集中

3. 参考資料(別紙)

参考資料1:主な区間の交通量(地図版)

参考資料2:主な区間の日平均交通量(グラフ)